

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年7月12日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	鹿児島県庁	代表者名	塩田 康一		
担当者部署	商工労働水産部	連絡先電話番号	099-286-2964		
担当者役職	主事	担当者氏名	屋島 圭介	連絡先E-mail	
住所	890-8577 鹿児島県鹿児島市鴨池新町10番1号				

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	井上 あい子
評価	よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	今回のセミナーが企業における広報戦略とのか、国や県が実施している情報発信にかかる事業(EC支援、ホームページ作成支援等)の紹介をすることで、企業にとって情報発信に取り組むきっかけになるとのアドバイスをいただいた。
アドバイザーへの要望事項	特になし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年7月6日	14時00分	15時00分		60
3-2. 派遣場所	会場名	鹿児島県工業技術センター		最寄駅	隼人駅
	所在地	鹿児島県霧島市隼人町小田1445-1		最寄駅からの交通手段	車, タクシー
	派遣形態	講演(実地)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	鹿児島県庁職員, 県工業技術センター職員	4人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	県内企業は下請企業が多く、これまで自社のPRや営業戦略等に取り組んでいなかったことから、HPやTwitter, YouTube等で、どのように企業のPRを行うべきか、自社の情報発信についてのノウハウや経験が不足している。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	情報発信の重要性やツールを理解いただくとともに、事例等を紹介し、県内企業が情報発信に取り組めるようなきっかけを与える。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	7月19日に実施するセミナーに向けてセミナープログラムの確認をいただき、情報発信に関する国や県の補助事業(該当があれば)の紹介を実施することについてアドバイスを受けた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	鹿児島県よろず支援拠点においてEC支援やホームページ作成支援を行っているので、こちらの事業を紹介する。 なお、今回のミーティングについては申請段階では予定していなかったことから、本来ならば事前に事務局に連絡をすることが必要だったが失念してしまった。同様の事態が発生した場合は必ず事務局に連絡をすることとしたい。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	特になし。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 セミナー前のミーティングでありアンケートは実施していない。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取り組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	IoT・AI等導入, デジタルツールの活用, 社内ITリテラシーの向上により, 県内企業のデジタルトランスフォーメーションを推進する。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

